

第7講小テスト

【1】

- 1) ① 2) ③ 3) ④ 4) ④ 5) ③ 6) ④ 7) ② 8) ② 9) ③ 10) ③
11) ② 12) ② 13) ④ 14) ① 15) ④ 16) ③ 17) ① 18) ② 19) ③ 20) ①
21) ④ 22) ③ 23) ① 24) ② 25) ③

【2】

- (1)② (2)② (3)① (4)① (5)② (6)① (7)② (8)② (9)③ (10)①

(1) You must finish your homework today. (あなたは今日宿題を終えなければなりません。)

解答:②

解説: must は「～しなければならない」という強い義務を表す。have to でも同じ意味だが、must は話し手の主観的判断を含む。

(2) He didn't have to eat breakfast this morning. (彼は今朝、朝食を食べる必要はありませんでした。)

解答:②

解説: didn't have to は「～する必要がなかった」。禁止(must not)とは異なり、「しなくてもよかった」という意味。

(3) You must not enter that room. (あなたはその部屋に入ってはいけません。)

解答:①

解説: must not (mustn't) は「～してはいけない」という禁止を表す。義務の否定(don't have to)と混同しないよう注意。

(4) I can ride a bike. (私は自転車に乗ることができます。)

解答:①

解説: can は「能力」を表す助動詞。am able to でも置き換え可能だが、日常会話では can が最も自然。

(5) He was able to play the piano yesterday. (彼は昨日ピアノを弾くことができました。)

解答:②

解説: 過去の「実際にできた」能力を表すときは was able to が適切。could で

は「可能だった」だけで、実際にできたかどうかは不明。

(6) We will be able to solve the problem. (私たちはその問題を解決することができるでしょう。)

解答:①

解説: 未来の「能力」は can では表せないため、will be able to を用いる。

(7) She can't be sick now. (彼女はいま病気であるはずがありません。)

解答:②

解説: can't be は「～のはずがない」という強い否定の推量。対して must be は「～にちがいない」。

(8) I will travel next month. (私は来月旅行に行きます。)

解答:②

解説: will は「～するつもり」「～でしょう」という未来表現。話し手の意志や決意が含まれる。

(9) What are you going to do tonight? (今夜、あなたは何かをするつもりですか。)

解答:③

解説: be going to + 動詞の原形は「～する予定・つもり」。主語が you などで be 動詞は are。

(10) She will be busy tomorrow. (彼女は明日忙しくなるでしょう。)

解答:①

解説: will be + 形容詞は「～になるでしょう」を表す未来の推量。be going to be でも同義で用いられる。